

# 富島中 校長通信

1月号

R8. 1. 6

発行者校長



富島中HP

## 謹賀新年〜R8年(2026年)

新年明けましておめでと〜ございます。今年もよろしく願います。年が明け、午年となりました。『馬(午)』は本来、常に前進する動物であり、後ろを振り返らずに前へと進むその姿は、夢に向かつて突き進む人の象徴でもあります。2026年という新しい年のスタートに、「挑戦」「目標」「飛躍」などポジティブなイメージを重ねたい人も多いのではないのでしょうか。「午」はまさに理想を叶えてくれる干支と言えるでしょう。その【午年】に受験をする3年生の皆さんは文字通り「挑戦」を、1、2年生は年始にあたり「目標」を立て、大きく「飛躍」できる年にして欲しいです。三学期は、54日(3年生47日)という登校日数です。1年で最も短い学期で、その学年の仕上げの学期です。それぞれ4月からの新しいステージで良いスタートが切れるようこの三学期はしっかりと準備をしましょう。勉強だけではありません。人として、身に付けるべき徳も積んでいきましょう。



## 児童生徒意見発表会

十二月二十一日(日)に、「豊かな心を育てる富島中学校区生徒指導実践会議」による『児童生徒意見発表会』が開催されました。本事業は、日向市内の中学校区で開催されていたようですが、現在では本校区のみが開催しています。

本事業の目的は、本会則第2条に「学校・家庭・地域のすべての力を結集し、(中略)児童・生徒の豊かな心を育成することにより、非行を防止し、もって健全育成に努めることを目的とする。」とあります。つまり、児童生徒への様々な活動を催すことにより、豊かな心を育み、健全な成長を促すといった目的があります。

そこで、伝統的に開催されてきたのが、この「児童生徒意見発表会」です。以前は、それぞれが自由なテーマで個人の主張を行ってききましたが、ここ数年はテーマを決めて発表する形式になってきました。本年度は、「絆を深

つながりを持ち続ける富島中学校区であるために、何ができるか?」というテーマでした。今回は、特に「持続可能な富島中学校区にするために今、私たちに何ができるか?」にこだわってきました。中学校ではこれまで、鈴木忠亨氏(「有限会社 鈴建」社長)による講演(十月二十八日実施)、富島中学校区一斉防災訓練(十一月九日実施)への参加を通して、それについて考えてきました。



富島中1年生は、ペットボトルキャップの回収、ピカピカ大作戦を通じて地域と繋がることができているのではないかと提案してくれました。2年生は、職場体験学習を通じて、人々が支え合い、お互いを尊重し合いながら働いていることがわかり、そうやって地域の繋がりがもできていくのだと気づいた。また、防災訓練での参加者が増やし、地域での繋がりを強くする必要があると感じた。と発表してくれました。富島中学生会は、小中学生がつながるための文化祭の提案をしてくれました。また、部活動キャプテン会は、小学校の年生を対象とした部活動体験会の提案をしてくれました。

児童生徒の発表、パネルディスカッションの内容をまとめると、「富島中学校区が持続可能な地域で有り続けるために何ができるか」をここに住むみんなが考え続けることと、できることから始めることだということでした。そして、これから1年かけて何ができたかを来年のこの場で発表できるように取り組んでいく必要があると感じました。

この取組を続ける限り、いやこのことを考え続ける限り、富島中学校区は持続可能な地域として残り続けるはずで、わがふるさと「富島校区」を、大切な場所として守り続けましょう。

## ひよっとこ踊り講習会

十二月十二日(金)の1年生の総合の時間に、『ひよっとこ踊り講習会』を企画しました。そこで、前半30分はひよっとこ踊り日向橋保存会会長の高橋安光様にひよっとこ踊りの成り立ちや歴史について講演していただきました。後半は、ひよっとこ踊り日向橋保存会の皆さんの指導の下、ひよっとこ踊りの体験をさせてもらいました。実際に踊った経験のある生徒もおり、習得が早く、たいへんユニモラスに上手に踊る生徒がたくさんいました。

年1回、夏の「日向ひよっとこ祭り」には、全国から多数の踊り手が本市を訪れることを考えると、日向の伝統芸能として正しく知り、伝えていく必要があると感じました。今回の講習会は、身近な日向の芸能に触れ、日向の魅力を改めて知る機会になりました。



## 修学旅行

十二月七日(日)～九日(火)までの3日間、2年生は修学旅行で関西に行ってきました。出発する1週間前からインフルエンザの罹患者が急増し、学年閉鎖の措置をとらざるをえない状況でした。3日間の学年閉鎖を終え、直前の十二月五日(金)に登校し、十二月七日(日)から出発しました。「旅行中に発症するのでは、？」と心配しましたが、体調不良者は誰一人出ず、3日間計画通り実施することができました。班別研修やお土産購入で戸惑う場面はありましたが、楽しく旅行を過ごすことができました。何よりです。出発前に罹患した人や体調を崩した人は行けるか本当に心配したと思いますが、このように無事実施できて良かったです。修学旅行で見聞して感じたことを家族にいったい話をして欲しいと思います。



## 〈お願い!〉再掲載

ガラス破損・タブラレット破損等における弁償代高騰への対応

本年度、これまでに校内のガラス破損、タブラレットの破損に関する弁償代の高騰で大きな負担を保護者にお願しているところがあります。学校でも、室内での過ごし方(走らない・暴れないなど)、ガラスのある付近でボール遊びをしない、タブラレットは大切に使用する等の注意は常日頃から喚起しておりますが、実際に破損事案は起きています。原則、破損は個人負担としており、その弁償代はほぼ次の通りです。

### ◆ガラス代

- ・通常のガラス・・・2～3万円
- ・強化ガラス・・・5～7万円

### ◆タブラレット修理代・・・5～6万円

物価の高騰はこのようなどころにも影響しております。これを急遽に負担するのは大変です。これを急いで、保護者の皆様には保険への加入を推奨します。現在加入されている保険の中には子ども様々の様々な破損に関する保険の保障が付いたものも付いていない場合があります。お奨めです。

そのお奨めです。お奨めです。



## 【行事予定】

- 1月 1日(木) 祝・元旦
- 1月 6日(火) 始業の日
- 1月 7日(水) 地域座談会・RD・職員会等
- 1月 8日(木) 実力テスト(全学年)  
命の大切さを考える時間
- 1月 9日(金) 実力テスト(全学年)
- 1月11日(日) 日向市はたちの集い
- 1月12日(月) 祝・成人の日
- 1月14日(水) RD・職員会等
- 1月16日(金) ピカピカ大作戦・英検
- 1月18日(日) 家庭の日
- 1月20日(火) 部活動生集会(昼)
- 1月21日(水) RD・学年部会
- 1月22日(木) C校時・学年集会
- 1月23日(金) 読み聞かせ・漢検・※短縮
- 1月25日(日) 細島地区防災訓練
- 1月27日(火) 学校生活アンケート

- 1月28日(水) 私立高校入試(カヲ・延学・日大・鵬翔・宮学・第一・小西)
- 1月29日(木) 私立高校入試(日章・日向学)

## 部活動計画

◆冬場の練習(トレーニング)は、夏に向けての体づくりやメンタルを鍛える目的があります。

★部活動終了17時30分 下校17時45分

日中は段々と長くなりますが、部活動の活動時間はまだまだ短く、帰宅時は薄暗い時もあります。学校でも指導していますが、下校中十分気をつけて帰るようご家庭でもご指導ください。

